

業務用機能一覧

■ 外部コマンド機能一覧

機能名		機能説明	コマンドID		GPS-M2	GPS-M1ZZ
ルート設定/地送信関連	簡易ルート探索	外部側からカーナビに目的地を送信することが可能。目的地まで自動的に道なりが行われ、ルート誘導が開始されます。探索条件(距離優先、有料道路回避など)はあらかじめ設定されている条件となり、立ち寄り地点の指定はできません。	20h	●	—	—
	ルート探索/消去	「簡易ルート探索」の機能に加えて、立ち寄り地点を最大4ポイントまで指定可能。	19h	●	—	—
	立ち寄り地点指定ルート探索	「簡易ルート探索」の機能に加えて、立ち寄り地点を最大5ポイントまで指定可能。さらに、探索条件の指定もできます。	35h	●	—	—
	電話番号によるルート探索	電話番号による目的地送信が可能。探索条件はあらかじめ設定されている条件となり、立ち寄り地点の指定はできません。	41h	●	—	—
位置情報取得関連	基本位置情報取得	GPS情報およびジャイロ/加速度センサー情報に基いて、車両の位置(緯度・経度)/高度・速度・進行方向や、時刻の情報を取得。カーナビ使用の場合、位置はマップマッチング後の値を出力するため、より精度の高い位置取得を実現します。車両の位置把握のほか、走行記録による日報処理などにも活用できます。	75h	●	●	●
	拡張位置情報取得	GPS情報およびジャイロ/加速度センサー情報に基いて、加速度情報(前後/左右)や方位変化量、積算走行距離(オドメーター)が取得可能。安全運転解析や運行改善指示に活用できます。	36h	●※1	●	●
メッセージ送信関連	メッセージ送信/消去・全消去	カーナビの画面上にセンター側から送信したメッセージを表示することが可能。また、カーナビが受信したメッセージは、履歴として最新の100件まで自動保存され、既読/未読の判別も画面上で確認できます。メッセージをセンター側から全消去することができるです。	12h 38h※2	●	—	—
	メッセージ既読確認	センター側から送信したメッセージの既読/未読を確認できます。	13h 27h※3	●	—	—
	応答付きメッセージ表示	表示されたメッセージに対して、「はい/いいえ」の応答を返すことが可能。指定先への訪問可否等が確認できます。	39h	●	—	—
	拡張応答付メッセージ表示	カーナビの画面上に、①ボタン数が異なる4つの基本画面バターン、②フォントの大きさ標準/大、③背景色2色、④ボタン色6色、⑤個々のボタンの表示/非表示を選択できます。また、ボタンが押された時の動作を、押されたボタンNo.を出力する/簡易ルート探索/指定位置表示の3つから選択が可能。	59h	●	—	—
	簡易メッセージ表示	カーナビの地図画面上部または下部にメッセージを表示可能。走行時の安全・運転を喚起するメッセージなどを表示時間指定で設定して活用できます。	51h	●	—	—
登録地送信登録関連	地点登録/消去	外部側からカーナビに対し、登録地や自宅を設定/消去可能。訪問先を一括登録し指示することができます。	33h	●※4※5	—	—
	登録地点一覧取得	カーナビに設定されている登録地を、センター側が一覧で取得することができます。乗務員が新規に登録した顧客位置情報などをセンター側で取得・管理することができます。(最大1000件+自宅1件)	34h	●	—	—
	コース登録/消去	外部側からカーナビに対し、登録コースを設定/消去可能。複数の目的地をコースとして登録することで、簡単かつ確実に日々の訪問先を案内することができます。	60h	●	—	—
動態状態関連	動態状態出力	現在の業務状態(動態)を出力する機能。「戻る」など他のボタンでナビ画面が変わったときには、その応答を出力します。乗務員が該当の動態ボタンをタッチされることで、センター側は現在の業務状況を把握することができます。	47h	●	—	—
	動態状態出力設定	「動態状態出力」を有効にするための機能。これにより、カーナビのメニューの中に、任意の文字が指定できる(例:「出発」「到着」「作業終了」「休憩中...など)動態ボタンを配置・設定可能。ボタンが押された後に、地図画面に戻る、そのままかを選択可能。※運行管理以外でも、「予約延長」「返却場所案内」と様々な用途に活用できます(例:カーシェアリング)。	46h 56h※6	●	—	—
オバーレイ表示関連	ポリゴン表示	外部側から地図画面にポリゴンを表示することができます。赤、黄、青から色を選択できるほか、透過率を16段階で指定することができます。また、文字列を表示することも可能です。	90h	●	—	—
	ポリライン表示	外部側から地図画面にポリラインを表示することができます。色を赤、黄、青から選択できるほか、直線だけでなく矢印を表示することもできます。また、文字列を表示することも可能です。	91h	●	—	—
	オリジナルアイコン表示	外部側から地図画面にオリジナルアイコンを表示することができます。また、文字列を表示することもできます。	92h	●	—	—
その他の便利な機能	他車位置表示/消去	他の車両の位置情報をカーナビに送ることにより、他車の位置をアイコンで表示することができます。該当車を他車と合流させたい場合などに活用できます。	18h	●	—	—
	設定目的地取得	カーナビ側で設定しているルートの目的地をセンター側で取得でき、現在向かっている訪問先を確認可能。	1Ah	●	—	—
	到着目的地取得	カーナビ側がルート設定の上で目的地に到着した際、その目的地の位置や名称を出力することができます。車両がどこに到着したかを確認可能。	58h	●	—	—
	経路状況取得	ルート設定がされているときに、カーナビに表示される残り距離、残り時間、予想到着時刻、高速予想料金を、センター側で取得することができます。顧客からの問い合わせ対応時などに便利です。	37h	●	—	—
	目的地設定状況取得	カーナビ側で目的地を設定したときに、カーナビに表示される残り距離、残り時間、予想到着時刻、高速予想料金、目的地の位置や名称が表示されます。センター側で車両がどこに向かうとしているのかを確認できます。	5Bh	●	—	—
	指定位置表示/取得	センター側が指定した位置をカーナビに表示させることができます。乗務員が見ている地図をセンター側で把握することも可能。乗務員/センター側双方で、位置を確認し合えます。	32h	●	—	—
	危険運転状況取得	車両の状態が、あらかじめ設定されている警告条件(急加速閾値、急減速閾値、速度超過閾値など)を超えた場合、その位置や速度、方位、加速度などの情報が出力されます。※条件はSDカードからのみ設定可能。	5Ah	●	—	—
	文字(数字)入力	カーナビ上で入力画面を呼び出し、文字や数値を入力してセンター側に知らせることが可能。給油量やお客様名など、センター側が把握したい内容をタイトル名として自在に設定できます。	50h	●	—	—
その他メンテナンス関連	各種情報消去・初期化	ルート登録地などのユーザー情報、各種音量設定を外部から一括消去・初期化可能。コマンドの完了時にBEEP音の有無を選択可能。顧客情報の漏洩防止などに役立ちます。	55h	●※7	—	—
	GPSアンテナ診断	GPSアンテナが機能しているかを判定し、コネクターの抜け落ちやコードの断線などをチェックできます。	78h	●※8	●	●
	バージョン情報取得	製品のソフトウェアバージョンを取得可能。複数モデルを混在利用していても、機種の判別を容易にします。	1Eh	●	—	—
	測地系・時刻オフセット設定	出荷時の日本測地系や日本時刻を変更可能とし、外国での使用に対応します。	3Fh	—	●	●
	センサーデータ取得	GPS受信時に関わらずジャイロ/加速度センサー情報のみの出力データを取得可能です。	A3h	—	●	●
測位制限設定・学習度取得	日本用の測位制限値を変更でき、外国での使用にも対応。ジャイロ/加速度センサーの学習度もチェックできます。	83h	—	●	●	●
	NMEAフォーマット	汎用性の高いNMEAフォーマットに対応した車載機との接続が可能。※GPS-M2/M1ZZ本体のディップスイッチ変更により対応。	—	—	●	●

*1 方向変化量・左右加速度は取得不可。*2 ID12hの場合はメッセージ受信時にビープ音、ID38hの場合は無音。*3 ID13hの場合は最新メッセージの既読/未読のみ確認可能。ID27hの場合はどのメッセージでも既読/未読の確認を行うことが可能。
 *4 登録/消去可能件数は最大1,000件。
 *5 自宅の登録は不可。
 *6 ID46hにより7個の動態ボタンの配置・設定が可能。8個目の動態ボタンを配置・設定するためにはID56hを使用。またID56hでは動態ボタンメニューに対するタイトル文字を指定可能。
 *7 音量設定情報の初期化は不可。
 *8 アンテナ診断結果は常に正常となります。

■ その他の業務用機能(SDカード機能)一覧

機能名		機能説明		GPS-M2	GPS-M1ZZ
SDカードログ機能	車両位置・速度・方向・時刻・動態状態等をカードに記録。走行記録による日報処理や安全運転解析、運行改善指示などに活用できます。	●	▲※3	▲※3	▲※3
SDカード登録地読み機能	カードに保存された登録地データを一括で読み込み可能。配送先や配送順の指定などに活用できます。	●※1	—	—	—
SDカード地点検索	カードに保存された地点情報を、カーナビに取り込むことなく、直接検索可能。設備や施設の管理・メンテナンス業務など、大量の訪問先がある場合に特に有効です。地点ごとに詳細なコメントや画像もつけられます。	●※2	—	—	—

*1 最大読込可能件数は1,000件。
 *2 最大登録可能件数は理論値で2,700万件となります。実際の最大件数はカードの容量・画像データの有無によって異なります。
 *3 SDカードライター「Bit-10」との接続によりSDカードを利用することも可。この場合、他車載機との同時接続は不可。